

マイ・タイムラインを活用した防災教育に係る小学生用教材制作業務 企画提案書作成要領

広島県が実施する「マイ・タイムラインを活用した防災教育に係る小学生用教材制作業務」（以下、「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加者しようとする者（以下、「プロポーザル参加者」という。）が、企画提案書を作成するために必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、公募型プロポーザル説明書及び仕様書を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案時の提出書類

(1) 企画提案書 … 8部（正本1部、副本7部）

(2) 業務委託見積書 … 8部（正本1部、副本7部）

※ 上記提案書の副本及び業務委託見積書については、電子データも提出すること。

※ 動画を使用する場合は、併せて動画データも提出すること。

2 作成要領

(1) 一般事項

ア 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦置き横書き（横綴り）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

イ 提案書の副本には、右上に参加資格確認通知の際にあわせて通知する提案要請記号（アルファベット）を記入すること。

ウ ページ番号は表紙と目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

エ 審査の公正を期すため、副本7部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。

なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

オ 提案は1者につき1提案とする。企画提案書の再提出は、提出期限内に限り認める。ただし、部分的な差し替えは認めない。

カ いずれの提案についても実現可能な提案であること。

(2) 企画提案書 【任意様式】

業務委託仕様書を参照の上、次の内容を踏まえた企画提案書を作成すること。

1 基本方針	
基本方針	<ul style="list-style-type: none">▶ 本業務の目的や目指すべき姿等を理解した上で、提案者の基本的な考え方を記載すること。▶ 提案者の強みをどのように活かすかを記載すること。
2 企画・内容	
冊子教材	<ul style="list-style-type: none">▶ 提案の趣旨 学校現場の教員にとって簡素で使いやすく、児童が災害を「自分ごと」とし

て捉え、日頃から必要な準備をしておくとともに、いざという時に命を守る適切な行動をとる力を養うことができる教材を目指し、別紙仕様書及び別紙1・2・4に基づき、簡素で教員が使いやすくありながらも、児童が前向きに取り組める要素や、家族で避難準備や避難行動について考え、マイ・タイムラインを作成するよう促す工夫等を多数盛り込んだ冊子教材及び動画教材を制作する。

➤ 提出する資料

別紙仕様書及び別紙1・2・3・4に基づき、次の事項について記載した内容を提案すること。

○ 冊子教材全体を通じた、提案者が制作する教材内容の表現方法や創意工夫のあり方、キャラクター設定等

- ・ 全体を通じて、提案者がどのような表現方法や創意工夫を用いて提案の趣旨を実現するのかについて、わかりやすく説明した資料（児童の関心を惹きつけるための、文字情報の伝達方法や効果的な画像データの挿入方法、登場人物のセリフの表現方法、及びその他の創意工夫など）

※ 画像やイラスト等の例を活用することが望ましい。

- ・ 児童の関心を惹きつけるキャラクター設定
- ・ その他

※ 別紙1・2・3・4はあくまで構成素案であり、登場人物のセリフも含め、詳細の具体化は受託者において制作する必要がある点に留意すること。

○ 教材冊子の一部ページのイメージ

- ・ 次のページについて、上記の表現方法や創意工夫などによる構成イメージ（キャラクターのセリフや説明の文章の大まかな内容、文章・イラスト・写真等のレイアウト）を説明した資料

※ 各ページを作成し、その趣旨を説明する対応でも可。

※ 防災に関する部分については、別紙1・2・4の構成素案の（例）を用いることとし、提案者において具体化したものを提案すること。

【構成イメージを作成する冊子教材及びページ】

- ・ 風水害 低学年 P 2、3（別紙1を参照）
- ・ 風水害 高学年 P 2、3、6、7、15（別紙2を参照）
- ・ 地震・津波 高学年 P 2、3、4、9、10（別紙4を参照）

※ 別紙1・2・4はあくまで構成素案であり、登場人物のセリフも含め、詳細の具体化は受託者において制作する必要がある点に留意すること。

動画教材	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 提案の趣旨 <p>学校現場の教員にとって簡素で使いやすく、児童が災害を「自分ごと」として捉え、いざという時に命を守る適切な行動をとる力を養うことができる教材を目指し、別紙仕様書及び別紙1・2・4に基づき、これまで防災教育の経験が少ない教員でも効果的な防災教育ができる工夫及び、児童が真剣に学習に取り組めるための視覚的・聴覚的な工夫や要素を盛り込んだ動画教材を制作する。</p> ➤ 提出する資料 <p>別紙仕様書及び別紙1・2・3・4に基づき、次の事項について記載した内容を提案すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 動画の全体に共通する見せ方とその考え方 <p>(例) 実写やアニメーション、ナレーションや掛け合い、文字やイラストのタッチなど</p> ○ 動画のおおまかな台本、動画の画像イメージ（全体がイメージできるものであれば、抜粋でも可） <p>なお、作成にあたっては、別紙2の文章表現を適切に修正し、児童の理解や意欲を高める工夫をすること。</p> <p>【台本及び画像イメージを作成する冊子教材及びページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 風水害 高学年 P 2、3、6、7、15（別紙2を参照） <p>※ 説明で、画像又は動画を使用する場合は次のとおりとする。</p> <p>画像を使用する場合：静止画等を提案書に貼付すること。</p> <p>動画を使用する場合：動画を電子データで提出すること。</p>
教材の素材	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 提案者側で被災写真を調達する体制や方法について記入した資料 <p>※ 選択可能な写真一覧などを添付することが望ましい。</p> ➤ 提案者側で被災映像を調達する体制や方法について記入した資料 <p>※ 選択可能な映像一覧などを添付することが望ましい。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 仕様書に定める成果物に加え、受託者独自の創意工夫に基づく、効果的な別途提案をする場合は、それについて記入した資料
3 業務の実施体制及び業務実績	
業務の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 本業務を確実に実施・履行できる組織体制を記載すること。（業務の責任者、副責任者の配置、役割分担、連絡体制など。） ➤ 上記組織体制の記載に当たっては、円滑な業務推進のため、本業務に係る対応窓口担当を1人以上設置することとし、来庁による詳細な打ち合わせ対応も含め、十分な情報共有を図ることができることを明示すること。 ➤ 教育教材の制作の実績について、参画する者の実績や経歴等が分かるよう記載すること。（実績等が複数ある場合は列挙すること。）

	<p>※ 教育教材：教科書や参考書（執筆も含む）、民間の教育教材、学校や塾等で使用される独自教材など。</p> <p>➤ 動画制作の実績について、参画する者の実績や経歴等が分かるよう記載すること。（実績等が複数ある場合は列挙すること。）</p>
実施スケジュール	<p>➤ 業務ごとの計画的で無理のないスケジュールを記載すること（制作したコンテンツの修正業務も加味した計画とすること。）。</p>
過去に行った類似業務	<p>➤ 地方公共団体等における過去の同様または類似業務の実績を記載すること（実施年度、業務名、発注者等など。）。</p>

（3） 業務委託見積書

ア 広島県知事宛とすること。

イ 当業務に係る所要経費を全て見積もること。また、見積の根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。金額は、消費税及び地方消費税（10%）を含めた金額を記入すること。

ウ 当業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした見積書を提出することとし、「一式」という表現による記載は行わないこと。

3 審査方法

提出された、企画提案書、業務委託見積書を「マイ・タイムラインを活用した防災教育に係る小学生用教材制作業務評価基準」により評価する。

4 参考（現行教材）

次のホームページを参照のこと。

○ ひろしまマイ・タイムライン（風水害マイ・タイムライン教材）

https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/junior/pdf/1_3_tsukurou.pdf

https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/know/pdf/fusuigai_shiru.pdf

https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/making/pdf/making_guide.pdf

<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/junior/>

○ ひろしま防災ハンドブック（地震・津波マイ・タイムライン教材）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/isseijisin.html>